

令和8年度 学校図書館運営全体計画

学校教育目標

-しなやかで、たくましい 心とからだを育む下鎌田小-

- ・思いやりのある子
- ・よく考える子
- ・明るく健康な子

児童の実態

- ・読み聞かせや読書が好きな児童が多い。
- ・パソコンや図書を利用し、調べることへの関心が高い。
- ・読む本の種類が偏っている。

学校図書館に関する重点目標

- 読書科活動の充実のため、学校図書館の活用を図りながら公共図書館や図書ボランティアと連携する。
- 読書表現活動や調べ学習を充実し、目的をもった活動を通して豊かな人間性と学力向上を図る。

教師の願い

- ・読書活動を通し、豊かな心情を育てたい。
- ・様々な種類の本に触れ、知識を増やしてほしい。
- ・必要な情報を取捨選択し、活用する力を伸ばしたい。

各学年の読書指導・利用指導の重点 ～読書科を中心として～

- 読書単元の発展としてテーマを設けて読書をする等、目的をもって読書に取り組み、必要な情報を探したり、自分の考えを深めたりしようとする態度の育成を図る。
- 読書表現活動としてブックトーク等の活動を行ったり、調査・発表スキル学習として数種類の本から資料を比較しながら調べたりすることを通して、本で学ぶ楽しさや有用性を理解させる。
- 読書の楽しさを味わい、日常的に本に親しむ態度の育成を図る。
- 朝学習の時間に読書活動を位置付け、図書ボランティアや図書委員による読み聞かせなどを行い、読書活動の充実を推進する。

	低学年	中学年	高学年
読書指導	・本に親しみ、楽しんで読もうとする態度を育てる。	・いろいろな種類の本を読み、読書の幅を広げようとする態度を育てる。	・読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。
利用指導	・学校図書館の利用の仕方を知り、本から必要な情報を探そうとする態度を育てる。	・様々な資料から必要な情報を集め、整理し発信しようとする態度を育てる。	・集めた情報を比較検討し、整理発信するとともに、新しい課題を見つけたり生活に生かしたりしようとする態度を育てる。

各教科

- ・国語辞典の活用や読書の取り組みを推進し、言語活動の充実を図る。
- ・教育活動を充実するために、学校図書館の環境の整備を推進し、計画的に活用する。新たに購入した図書を有効活用するとともに、他校と情報を共有し、学習センターとしての機能の充実を図る。

道徳

- ・年間指導計画を基にしたきめ細かな教育実践を積み重ねるとともに、適切な資料の選択や指導法の工夫に努める。
- ・重要性の増している情報モラルについての指導を計画的に行う。

特別活動

- ・学級活動を通して、学校図書館や公共図書館の利用指導を進める。
- ・図書委員会の自発的な活動を支援展開させ、活発化する。
- ・各種学校行事に、学校図書館資料を活用する。

教育課程外活動

- ・司書教諭を中心に、学校図書館を整備し、環境作りを進める。
- ・図書ボランティアと連携し、読書活動の充実に努める。

総合的な学習の時間

教科等の発展的な学習や体験活動、言語活動を大切に課題解決的・探求的な学習を重視

家庭・地域社会

・図書ボランティアを主体に、読み聞かせ、学校図書館の整備、掲示等への協力を依頼す